

県代表に北鹿から2人

第17回若年者ものづくり競技大会が広島県などで27、28日に開催される。県代表6選手のうち、北鹿地方から「電子回路組立て」に秋田職業能力開発短期大学校の高杉康太さん(19)、「建築大工」に鷹巣技術専門校の岩山創羽さん(20)の2人が出場する。本番に向けた取り組みや意気込みを聞いた。

若年者ものづくり大会

高杉康太^{さん}(職能短大2年)



「自分も社会の役に」

電子回路という分野に興味を持ちたい」と思うようになった。大会への参加を決めたのは、成績だけでなく練習過程から。将来のために考えると、力の生かされていることを知った。将来の夢は「組み込みシステムエンジニア」。身の回りの家電製品などに搭載する制御システムの開発に関わり、「自分も社会や人の役に

立ちたい」と思うようになった。大会への参加を決めたのは、成績だけでなく練習過程から。将来のために考えると、力の生かされていることを知った。将来の夢は「組み込みシステムエンジニア」。身の回りの家電製品などに搭載する制御システムの開発に関わり、「自分も社会や人の役に

【電子情報技術科・遠藤裕之主幹】 実力を発揮できれば、よい成績が残せると思う。場の空気にのまらず頑張ってほしい。